

★安全安心の学校方向性ニュース(保護者のみなさんへ)

●2学期以降の行事についてのご案内

今年度は、かつて経験したことのない新型コロナウイルスの状況に、右往左往している状況です。そんな中で、学校の活動も変更したり中止したりということが多くなっています。学校としては次の2点を最優先に考えています。

①生徒の健康を確保・・・新型コロナの感染を防ぐために、三密対策・消毒作業・健康チェック・マスク着用の指導・モックルガードの活用・学習活動や学習の場や学校行事などの見直しなどを行って、感染者を出さない努力を続けています。

②授業時数の確保・・・できる限り授業時数を確保するために、本来なら夏休みであるはずのこの時期も授業を行っています。今後も授業内容の未履修が出ないように工夫していきます。学校行事などは、どの行事にも教育効果があるため、できる限り削減はしたくないのですが、状況によっては行事の削減をおこなって、授業数の確保をしていきたいと考えています。

### 各行事の見直し

※修学旅行・・・7月28日に修学旅行の説明会を実施しました。その中でもご案内した通り、今年度は、9月16日(水)・17日(木)・18日(金)の2泊3日で実施予定です。行き先も「長崎県」から「長野県」に変更し、不特定多数との接触を避けるため、電車の利用ではなく、常に西中学校の関係者と一緒に生活し、陽性者を確認しやすくするためバスを利用します。密になることを避けるため、生徒数から考えると通常1台で行くところを倍の2台での実施とします。特別な対応の必要性も配慮して、旅行傷害保険も手厚い内容に変更し加入し

ています。生徒の期待が高い行事だけに是非とも実施したいのですが、大阪府下で陽性者数が増えてきている状況の中、学校として見直さないといけなくなる可能性もあることはご理解ください。なお、今年度の修学旅行は参加同意書のご提出をお願いしています。8月5日(水)までにご提出いただけますようよろしくお願いします。また、「GO TOトラベル」のことやキャンセル料のことに关しましては、まだ詳しいことがわかっていません。わかり次第ご連絡差し上げますので、よろしくお願いします。

※1年生宿泊学習・・・行き先は、例年通り、「国立淡路青少年交流の家」に10月25日(日)・26日(月)の日程で実施します。修学旅行同様、バスの2台を増やして実施します。

※体育大会・・・9月26日(土)に実施します。今年度は、新型コロナウイルスのことも考えて、密になる種目は変更したり削ったりしています。そのため、午後の終了時間は多少短くなる可能性があります。例年、保護者・地域のみなさまで盛り上げていただいたコミュニティー種目(PTA種目)である玉入れも今年度は行いません。また、今年度は河内長野市内の全小中学校とも観客席の密を解消のため、観客は保護者のみとさせていただきます。おじいちゃん・おばあちゃんやお兄ちゃん・おねえちゃんそしてご来賓や地域のみなさまにも応援していただきたいところではありますが、今年度はコロナ感染予防の観点から観客を保護者のみに絞らせていただくことをご了承ください。なお、一人で留守番できない小さなお子様は保護者同伴で来場いただいても結構です。

※文化祭・・・今年度は実施しません。

理由としては、

①授業数の確保のため（文化祭として本校では学年劇が行われていますが、当日の時間だけでなく、劇に向けて取り組みの時間も確保しないとけません。）

②3密対策ができにくい（劇の練習となると、密集して大きな声を発して取り組むことが多くなります。密を避けるように指導してもなかなか守れない状況がうまれます。）

③1年生宿泊行事と重なるため（文化祭は例年10月中旬から末にかけて実施してきました。ところが今年は、1年生の宿泊行事が25日・26日に実施予定です。取り組み期間が重なるために宿泊行事を優先したいと思います。）

#### ★西中プライド(生徒のみなさんに望むこと)

前回紹介した上杉鷹山さんのお言葉の一部を打ち間違っていました。正しく紹介し直します。

為せば成る、為さねば成らぬ何事も、成らぬは人の為さぬなりけり

さてこの上杉鷹山さん、鎖国をしていた江戸時代の日本人なので、「民主主義」の思想を知るはずもないのですが、彼の政策のもとになっているのは「民主主義」そのものでした。彼の残した言葉を紹介しましょう。

#### 伝国の辞(でんこくのじ)

一、国家は先祖より子孫へ伝え候国家にして我私すべき物にはこれ無く候

**(国(藩)は先祖から子孫へ伝えられるものであり、我(藩主)の私物ではない)**

一、人民は国家に属したる人民にして我私すべき物にはこれ無く候

**(領民は国(藩)に属しているものであり、我(藩主)の私物ではない)**

一、国家人民の為に立たる君にて君の為に立たる国家人民にはこれ無く候

**(国(藩)・国民(領民)のために存在・行動するのが君主(藩主)であり、”君主のために存在・行動する国・国民”ではない)**

右三条御遺念有間敷候事(三ヶ条を心に留め忘れなきように) ここでは右ではなく上ですが

天明五巳年二月七日 治憲 花押

**江戸時代は武士中心の時代、しかも自らが領主で領民を支配する立場にあいながら、この考えを実践できたことに感動します。自分の子孫にまでこの言葉を残せた上杉鷹山さんはすごいと思いませんか。**

### ★アラビアンナイト(千夜一夜物語)

20年前、私が住んでいたところのアラブ首長国連邦内にも、たくさん的高级車が走っていました。実は、UAEのナンバープレートは、数が少ないほど大統領に近い人の車であり、私の車は5桁か6桁あったと思います。「今日は3番の車を見かけた」とか言いながら、大統領の家族や側近の車ということで、子どものように発見したことを大喜びしていたのですが、彼らの車は間違いなく高級車でした。ベンツ・BMW・アウディー・トヨタランドクルーザー・ジャガー・ボルボ・アルファロメオと、しかもベンツでいえばSクラスとグレードも上位クラスでした。また、当時のエアポートタクシーは、全てがベンツでした。

さてそれから20年たって、2年前にアブダビ・ドバイに行ったときは、一段とグレードアップしていました。ポルシェ・フェラーリ・ベントレー・ロールスロイス・ランボルギーニなどなど、高級車を超えて、スーパーカーが当たり前には走っていました。

テレビの情報番組などで見た人がいるかも知れませんが、UAEのパトロールカーはスーパーカーぞろいです。さきほどの、ポルシェ・フェラーリ・ベントレー・ロールスロイス・ランボルギーニなどのパトロールカーが当たり前には走っていたりします。多分追いかける車はスピードが出るので、そういう車でないと捕まえられないのだと思います。あとは、国民を喜ばそうとそのようにしているという見方もあるようです。しかし、高層の建物やスーパーカーが見られてうれしいのですが、反面、昔のアブダビやドバイの方が街として人間味があって親しみやすかったのになあと、ひねくれものの私は思っていたりしました。